



異世界からやってきた**女魔王**さまが
満員電車でサラリーマンたちに痴漢される話

前回までのあらすじ

エルドラディア大陸の
女魔王リリアナは
天性のフェロモン体質で
男を惹きつけ
強力な魔力による魅了の術で
男を操ることで
強大な軍勢を作り上げ
魔族の頂点として君臨していた。

しかしある時
精霊の加護をうけた勇者の手によって
異世界に飛ばされてしまう。
そこは現代の日本だった。

何らかの影響で魔力の大半を
失ってしまったリリアナ。
でもフェロモン体質だけは残ったままで
ただ男を無意味に惹きつけてしまい…

もう
逃がさないっすよ

こんな
エッチなコスプレ
してるくらいなんだから
エッチ大好きなんですよ？

街であつた
チャラ男にからまれ
ホテルに連れていかれ

!!!
ドキッ
いいおっぱい
してますね
魔王さま

おっ!
効果テキメン♪

やっぱ
魔王さまは
ヘロヘロされるのに
弱いっすね!

押さえつけられて
揉まれたり舐められたりして
イカされてしまう

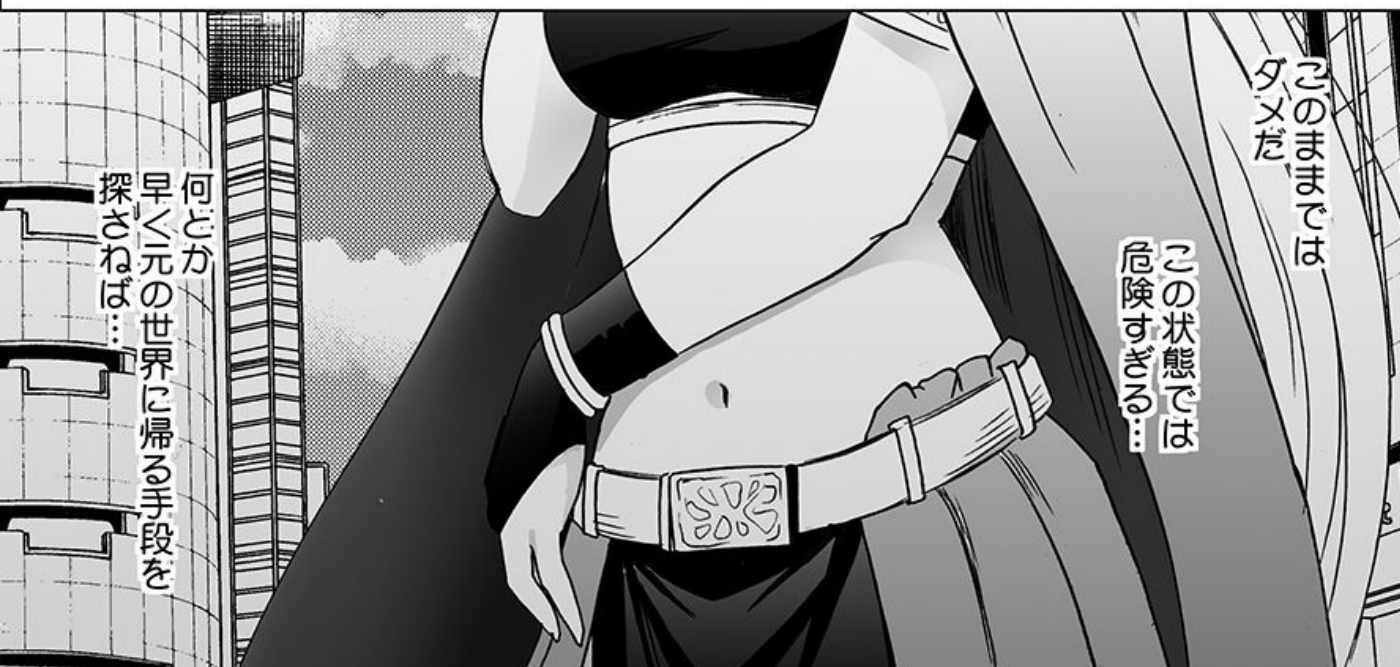
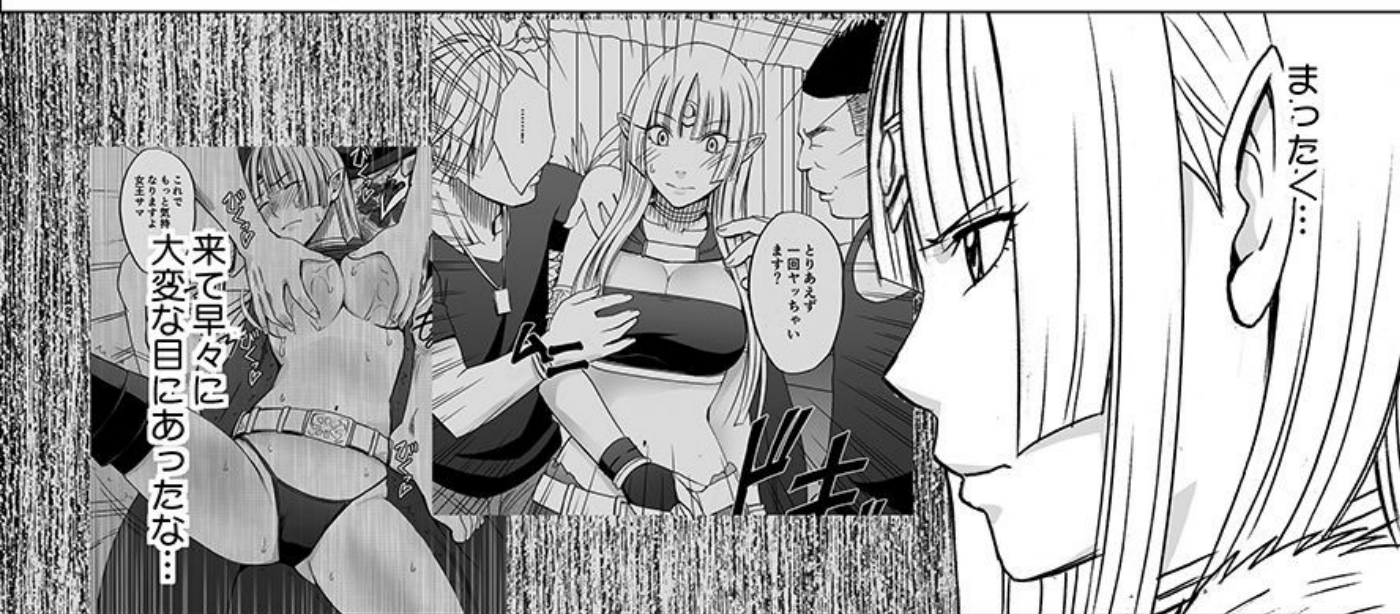
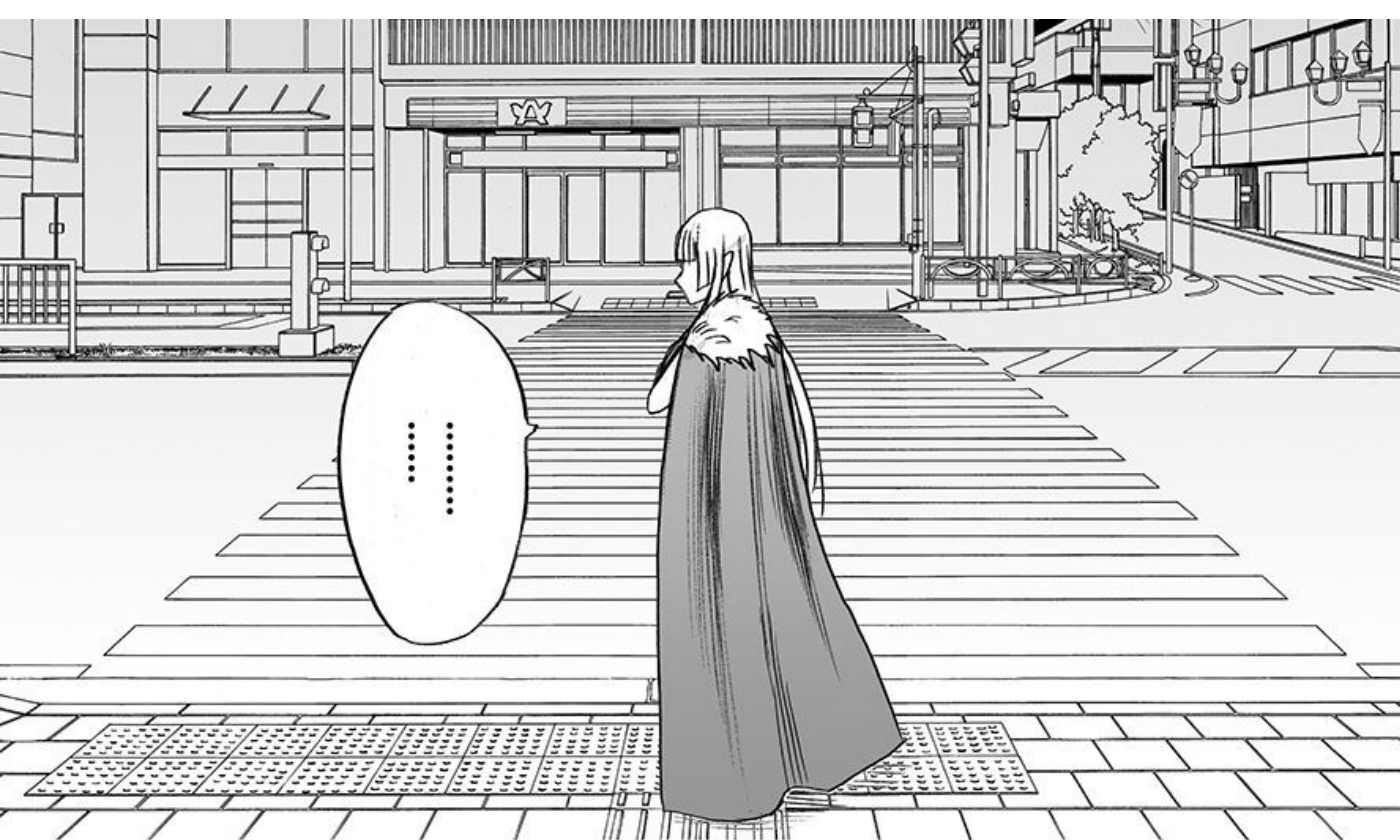
ま…待て!

ふざけるな!

それでも
なんとか処女を
奪われる寸前で
魔力を少しだけ
取り戻して

男たちを魔力で
眠らせて
逃げることに成功した





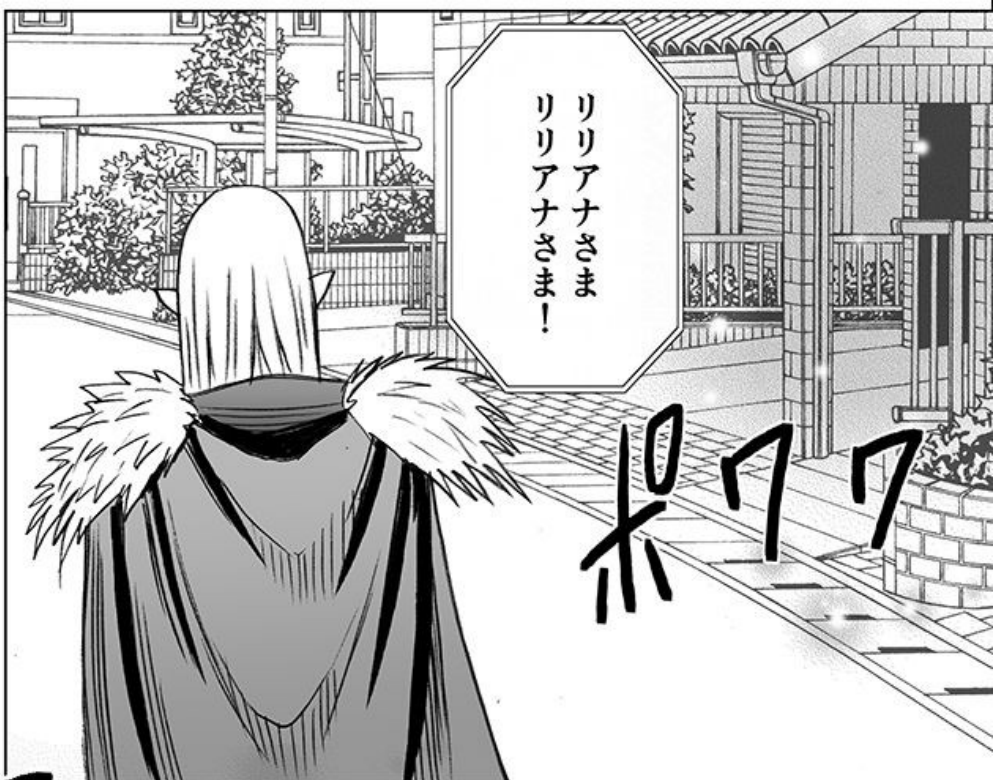
そのとき

見知らぬ土地で
途方にくれていた
リリアナに

一筋の光が
差し込んできた



この服は……？



リリアナさま
リリアナさま！

ボク

ボク

リリアナさまの
従者ミドラで
ございます！

なんとか
リリアナさまの
後を追って
この世界にやって
まいりました！





ですが私は
まだこの世界では
うまく体を
保つことができません……!

ですから
ひとつだけ……!

ひとつだけ
有力な情報を
お伝えします!



おお!

さすがはわらわの
一番の部下!

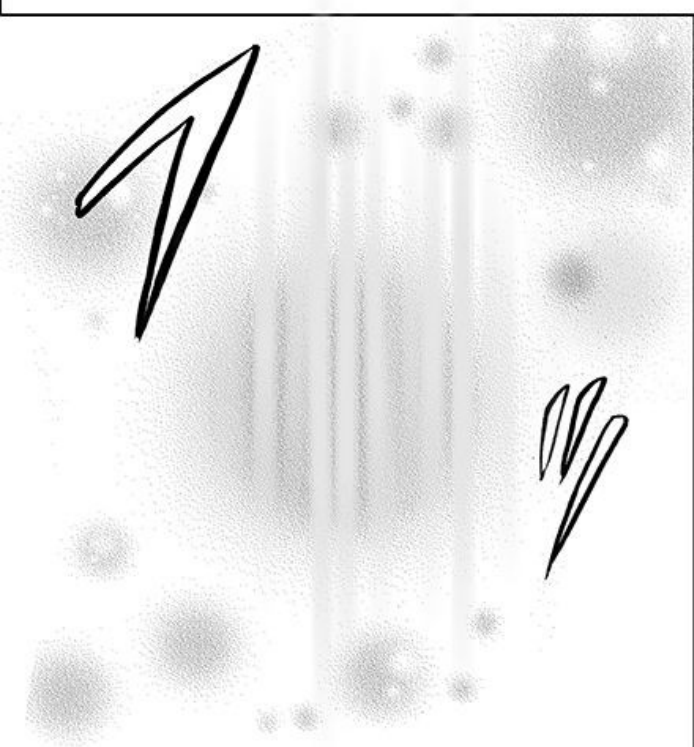


北へ

ここより
北にある
トーキョーという
場所に向かってください!

そこに
強い魔力の反応が
感じられます!

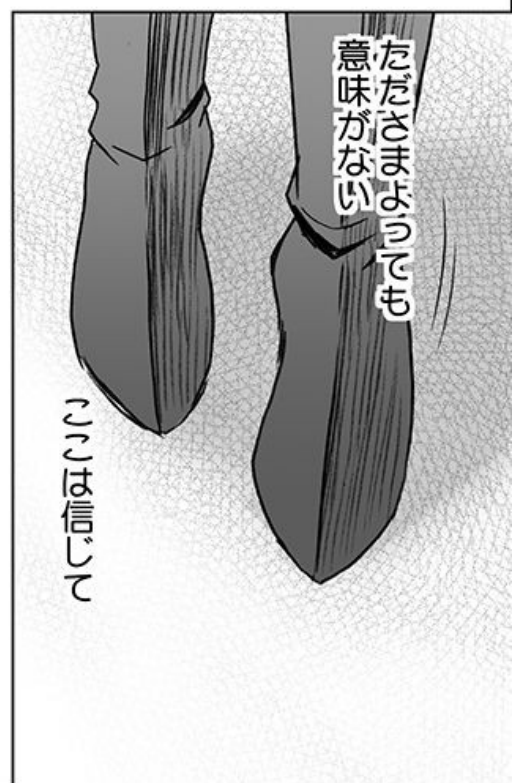
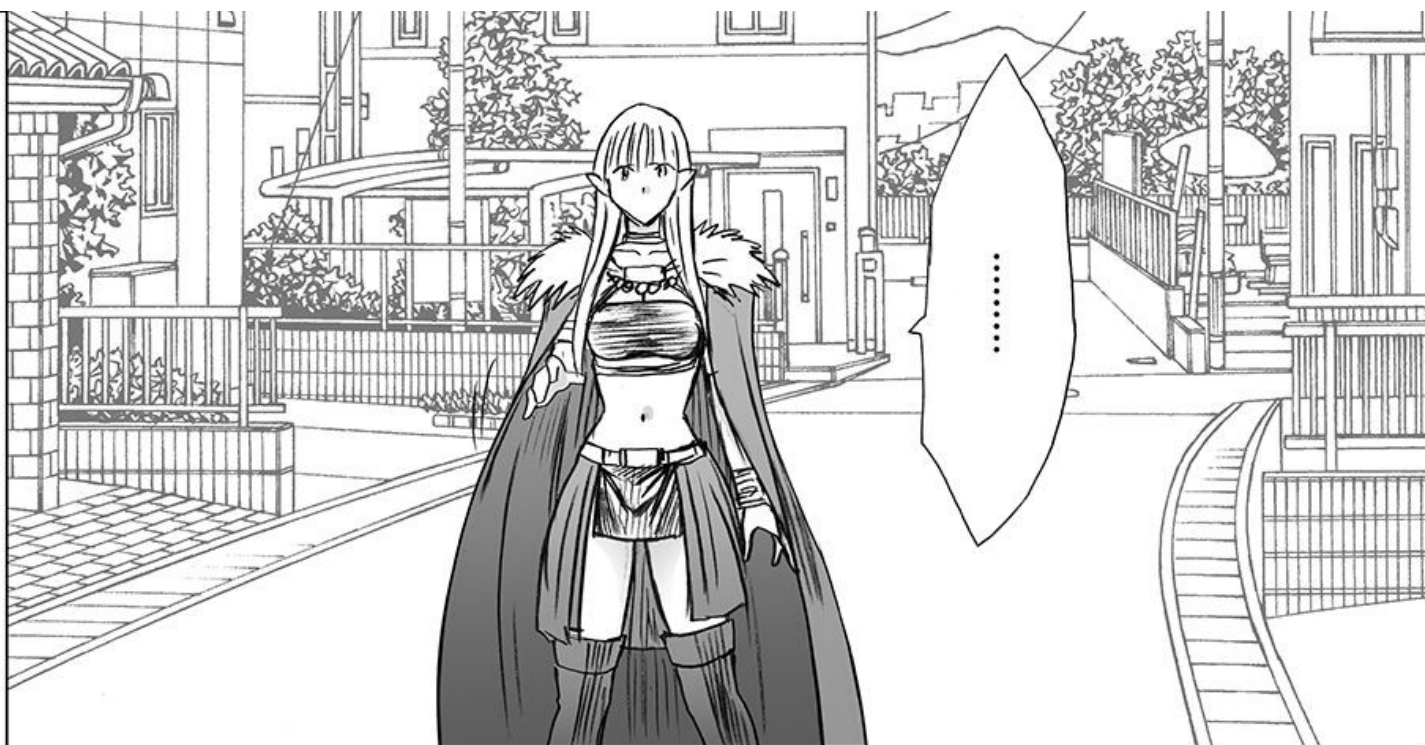
そこに行けば
きっと何か……



魔力が
充填できたら
私も参ります!

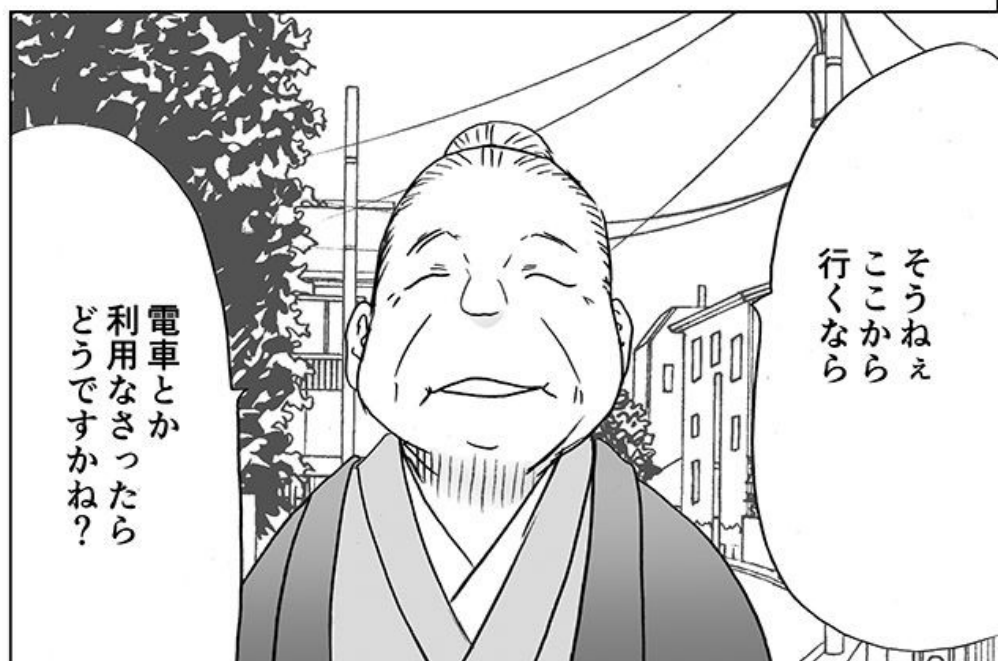
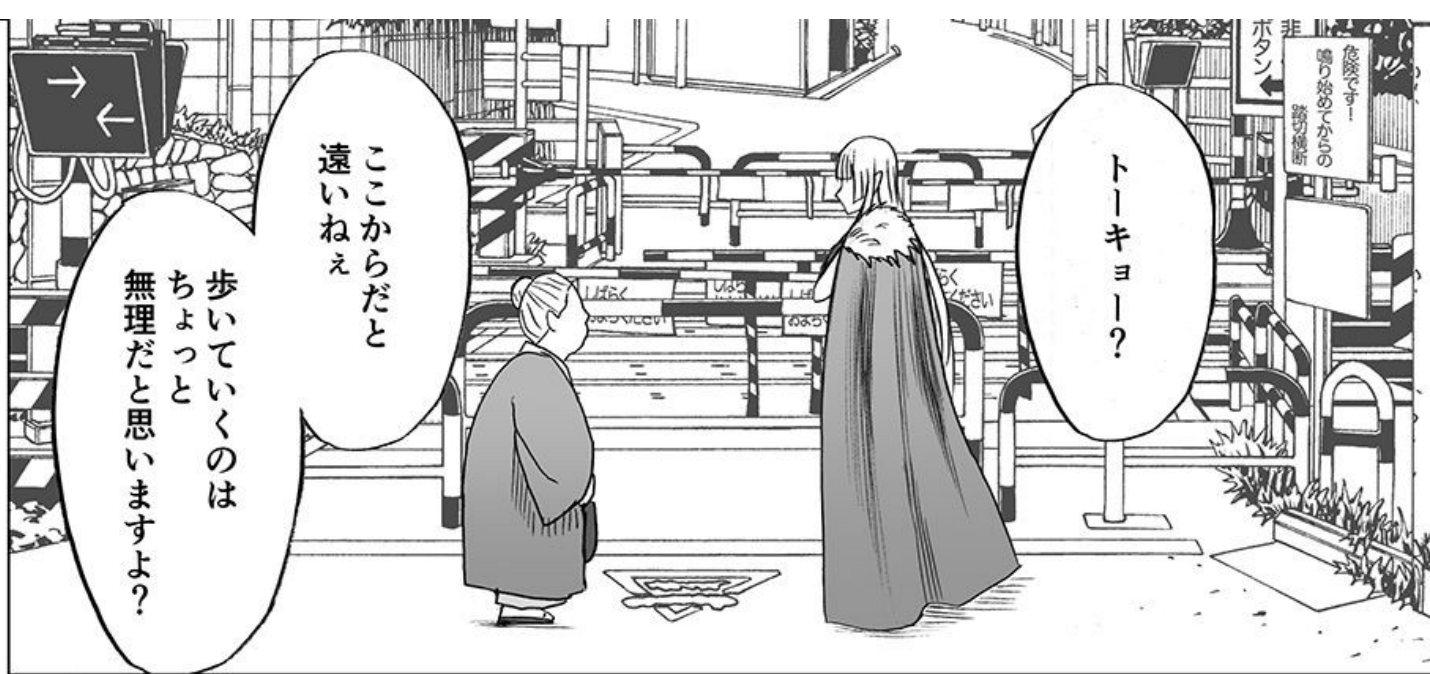
それでは
また……

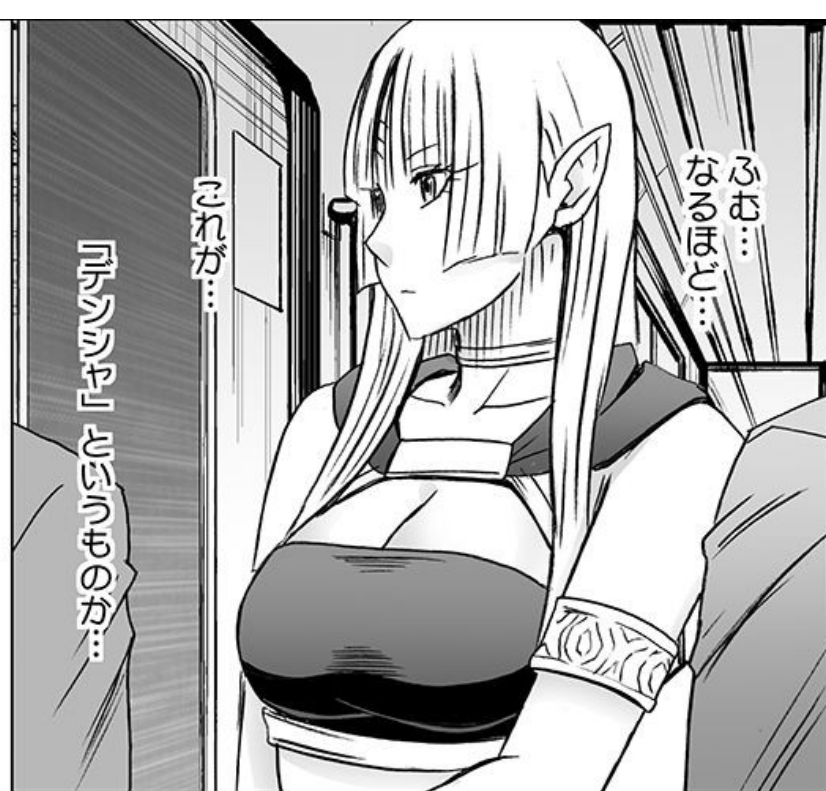
ホワワ



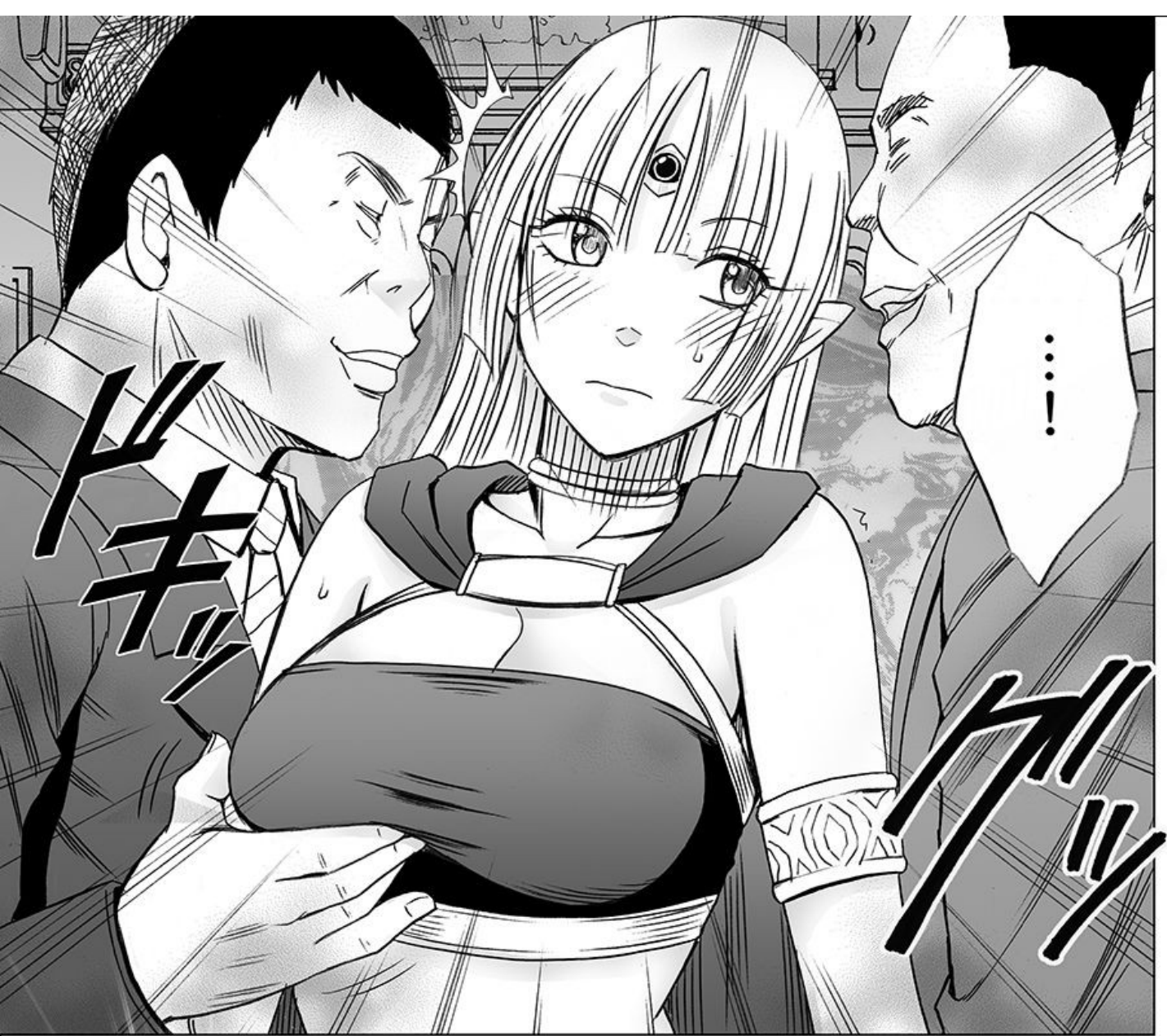
第2話

異世界から来た
女魔王が
電車の中で
サラリーマンたちに
痴漢されまくる









まさか
わらの強フェロモンを
このせまい空間で
放出しすぎた影響で
まわりの男たちが全員
発情して…?





だしたら
まずい…!!

こんな逃げ場のない
ところで

フフフ
お姉さん

なんでこんな
Hな格好で
電車に乗ってるの?

まだ魔力も
戻ってない状況で

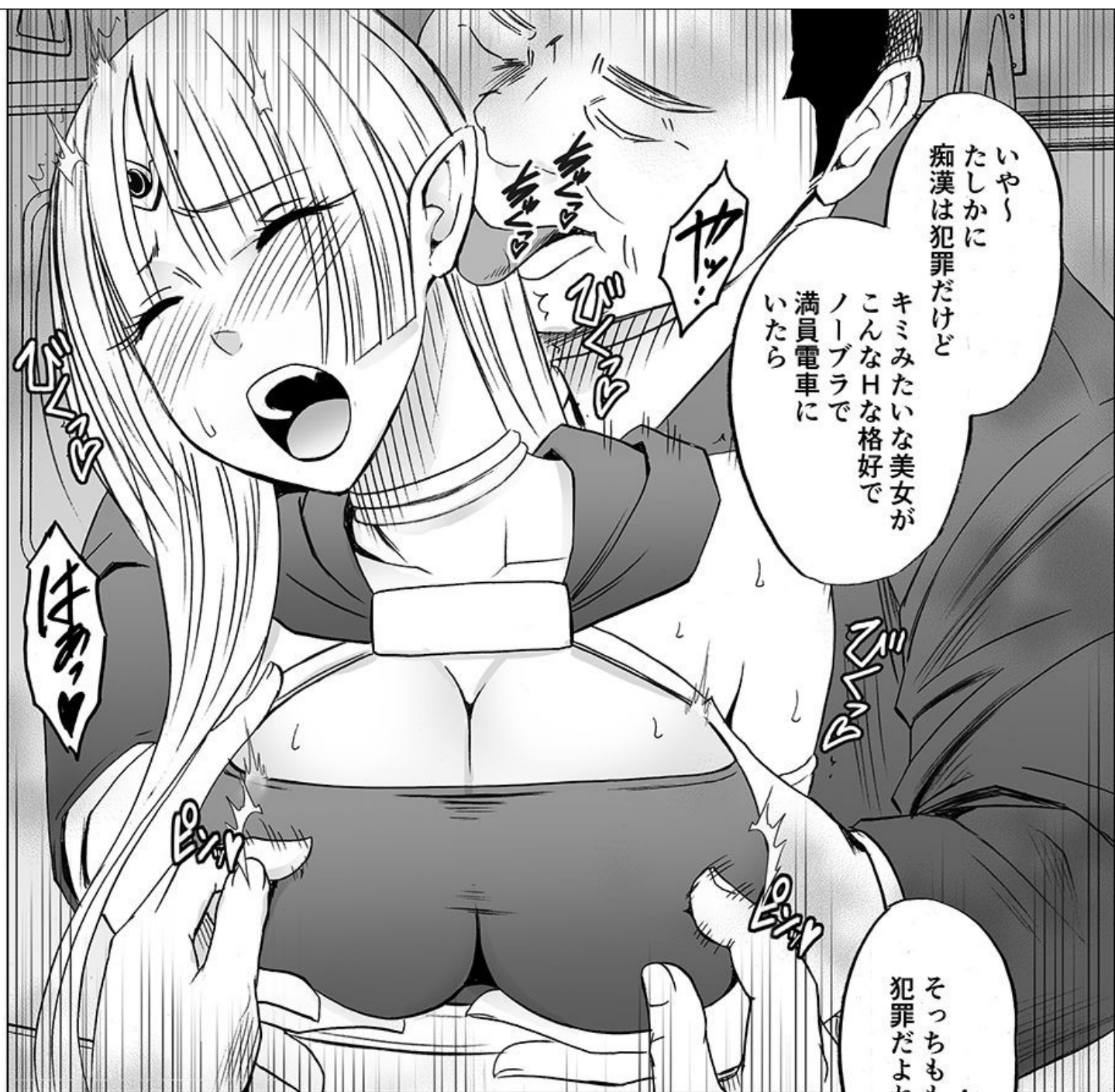
ダメだよ
コスプレしたまま
電車に乗ったら



こんなHな格好で
電車に乗ってたら
痴漢されても
文句は言えないよね?

ここに
男たち全員に
襲われたりしたら…!!





そっちももう **クス**
クス
犯罪だよな





だめだ...!
やっぱりわらのカラダは
男に触られると
絶対に感じてしまう!!

くそっ!!

だめだ...!

だめだ...!

はっ

だめだ...!

心では拒絶
してるのに!

カラダの反応が
止められない!

だめだ...!

でも
これ以上
声を出したりして
騒いだりしたら

はあ

もっと多くの男たちに
気づかれてしまう

はあ

そしたらもう
本当に
逃げられない!

はあ

だめだ...!

はあ

次にこの列車の
扉が開くまでは
耐えるしかない!

はあ



耐える!

とにかく今は
耐えるのじゃ!

んふふふー

もみもみ



お姉さんが
エロすぎるから
罰としてー



そんな顔されると
もうガマン
できないよ

いやー
エロいねえ

ニャ
ニャ



悔しいけど
今のわらわには

そいつするしか……!



お姉さんが
いけないんだよ？

さっきの男たちとい
こいつらといい…

わらわのカラダは
そんな簡単に触れて
いいものではないのに！

お姉さんを見てると
何かメチャクチャ
Hなことしたく
なっちゃうんだよねえ

たまらないよねえ
このカラダ♥









こんな淫らな姿を
見せてしまったら
ますます男たちを
惹きつけてしまう！

反応も
かわいいねえ ♡

痴漢相手に
そんなかわいい
反応したら

喜んじゃって
いつまでたっても
やめてくれないよ？

このままでは
この車両にいる男
全員に犯されてしまう！

高貴なわらわが

こんな通りすがりの
名も無き男たちの
慰みモノに…！！







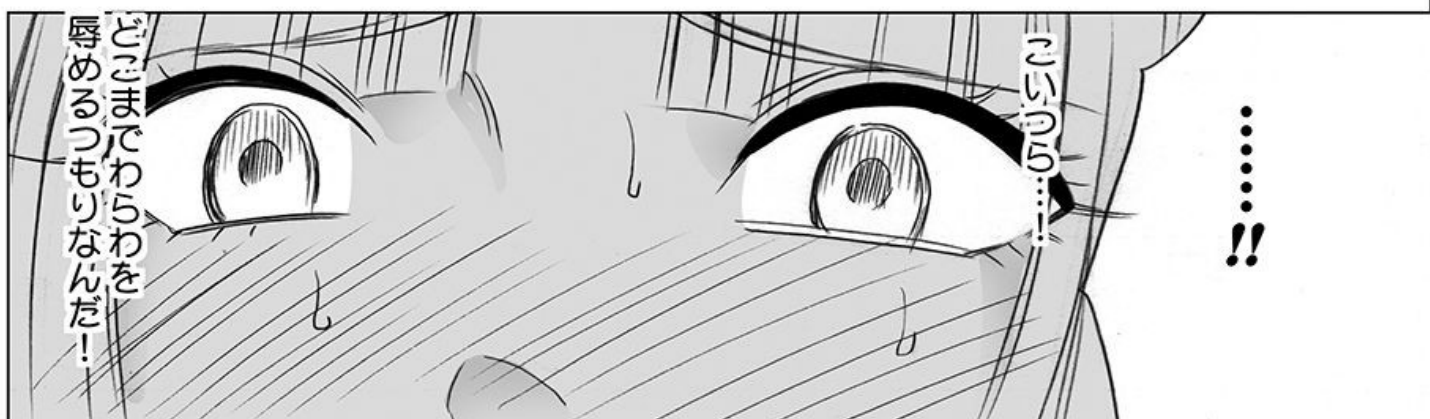


ダメだ…!

ハッ

どうして…!?

どうしても
カラダがイッてしまう!

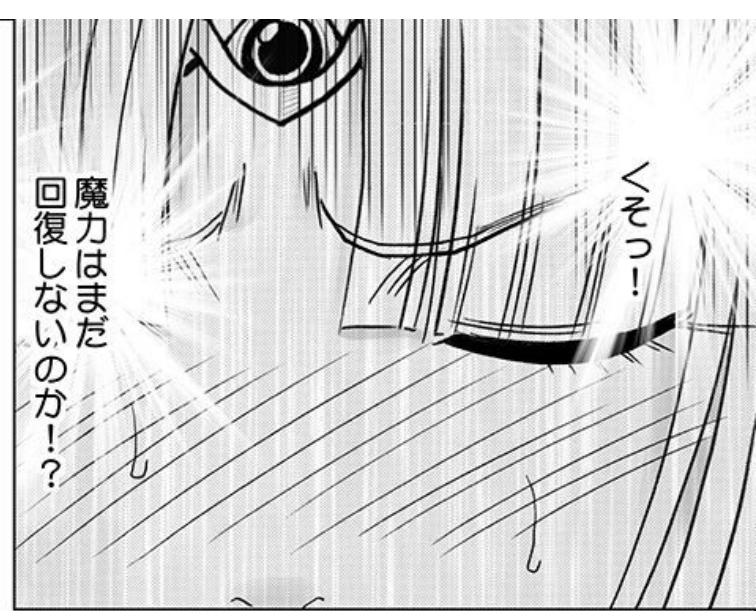


……!!

どうして…!

どうしてわらわを
辱めるつもりなんだ!





くそっ！

魔力はまだ
回復しないのか！？



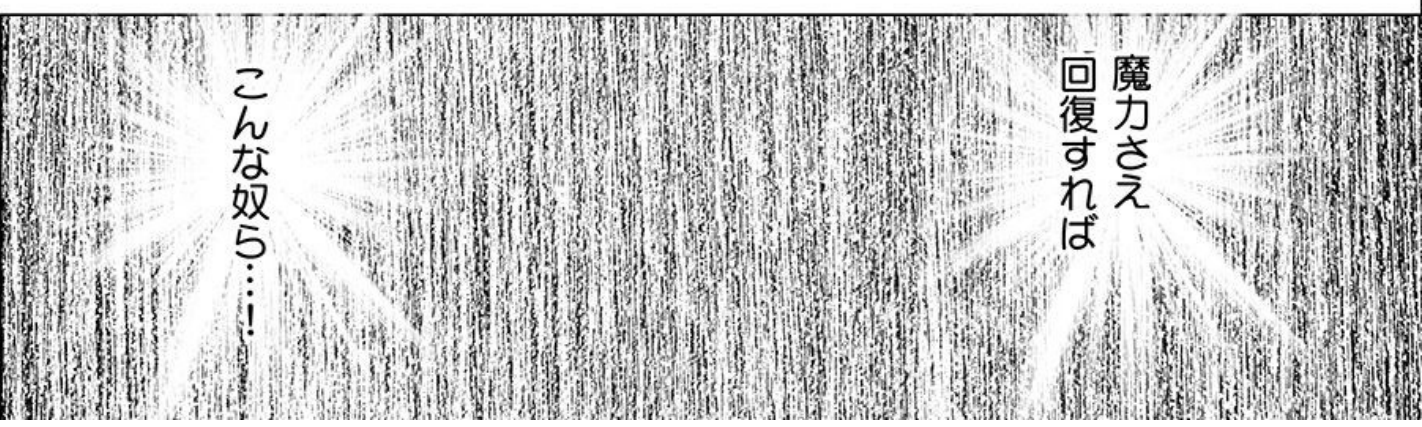
あと少いで
回復しそうな
感じはあるのに！

70
70



どうすれば……！

どうすれば
魔力が回復
するんだ……！



魔力さえ
回復すれば

こんな奴ら……！







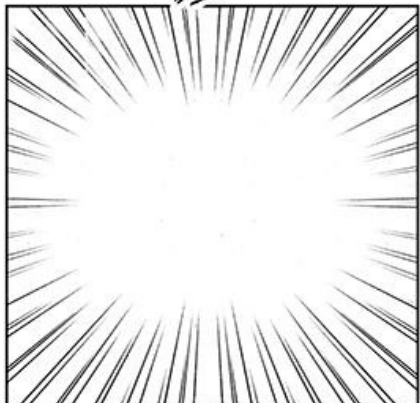


第2話

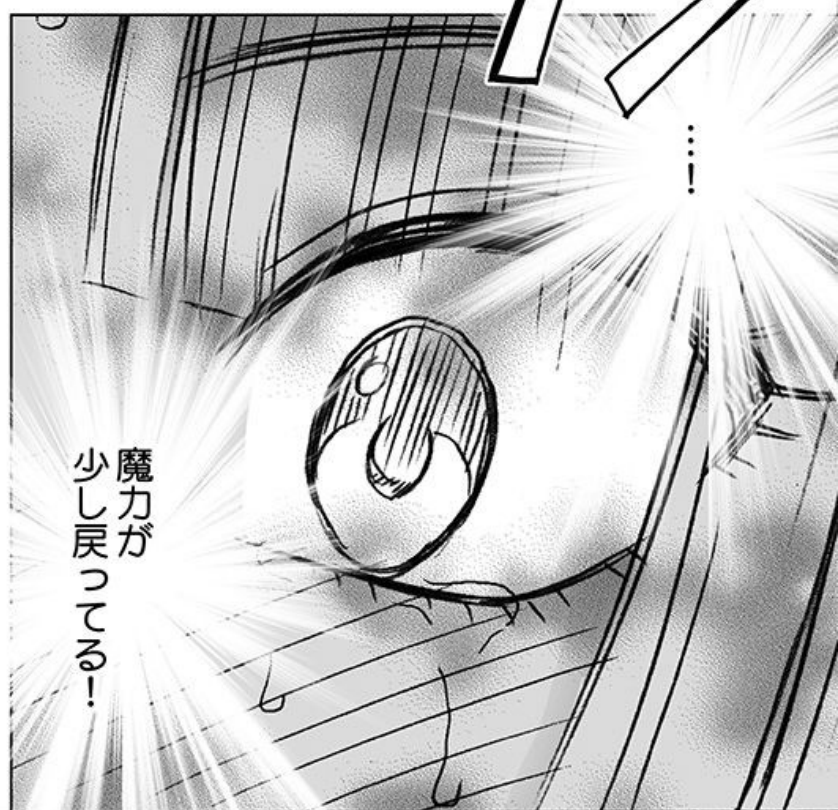
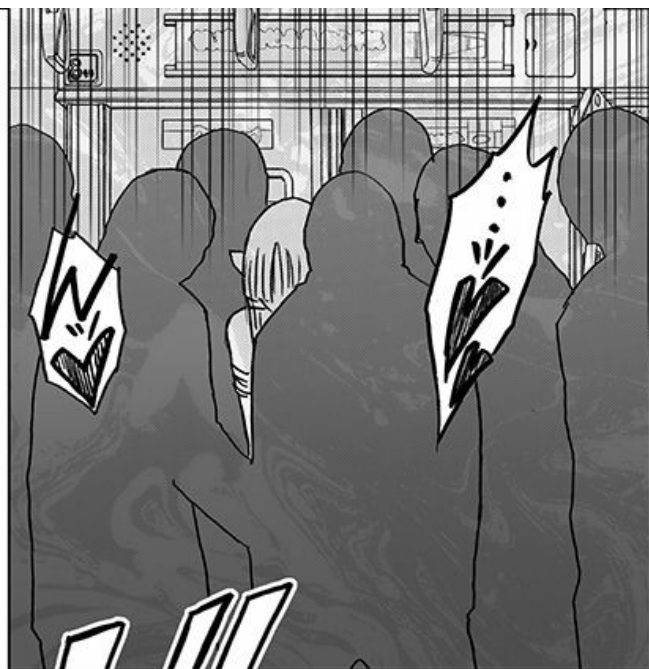
バッドエンド















くあつ！ダメだ！

感じすぎて……！

集中が！



心が
乱される！



うほ

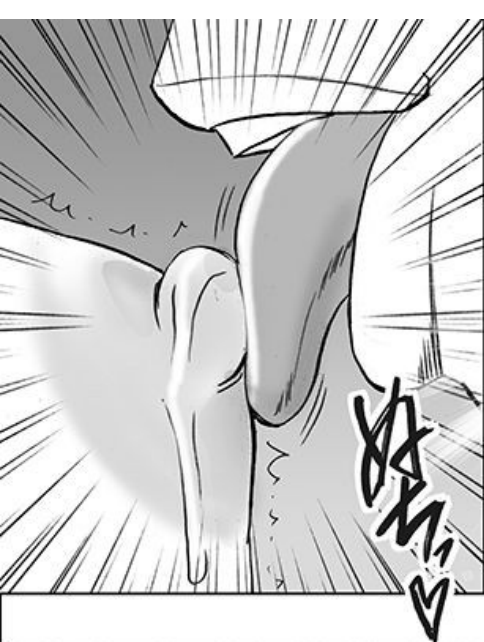
やばい
この女サイコー



うまく術が
使えぬ！

そんな……！

魔力はあるのに！



集中だ！

精神統一さえ
すればすべに……！



ダメだ！
やっぱり
ダメっ！

意識が飛ぶ！

頭が真っ白に
なってしまう！



こんなことで！

こんなこと
くらいで！

わらわのカラダは
何もできなくなつて
しまうのか……？



戦っている
わけでもない

攻撃を受けている
わけでもない

ただ
気持ちよく
させられている
だけなのに！

本当に
何もできない
なんて……！

情けなすぎる！



リリアナの
フェロモンにあてられて
暴走してしまった
サラリーマンたち

その欲望は
もう止まらなかった

次から次へと
遠慮することもなく
リリアナの中に
入れてくる





何度も入れられ
何度も中に出され

そして
何度もイカされる

魔力はもう
少し回復していた

それでも
男たちに攻められている間は
うまく術が使えない

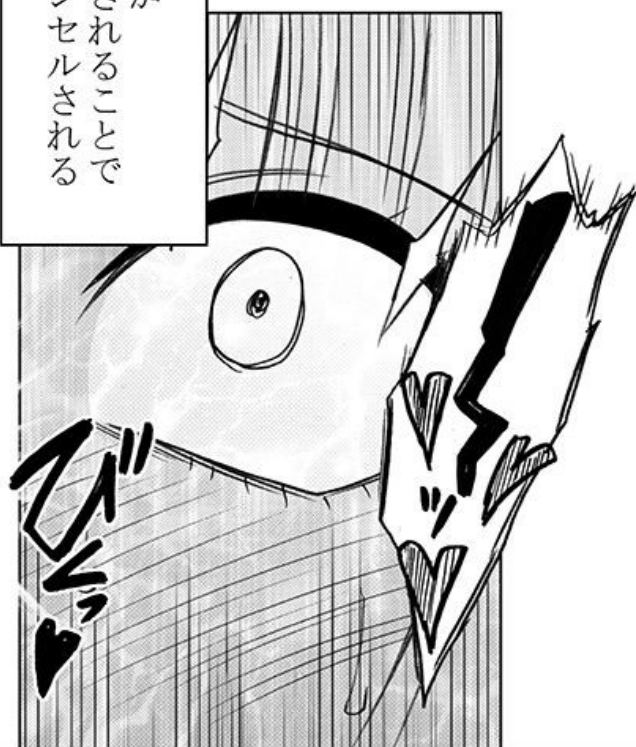
狂おしいほどの性感が
反撃の手を
ジャマしてくる



何度も何度も
術の詠唱を試みる



それが
イカされることで
キャンセルされる



あたまが真っ白になり
何をやってたのかも
分からなくなってしまう





何とかかなりそう
なのに
どうすることも
できない

なまじ
反撃の手段があるばかりに



その屈辱は
はかりしれないものに
なってしまった



見知らぬ土地で
見知らぬ乗り物の中で
周りのすべてが敵で…

総勢36名の痴漢：
自分より
弱いはずの男たちに

いやー
サイコーですねえ

終点までまだ
時間ありますから
2周目いっちゃい
ますか？

完膚なきまでに
犯され尽くした

第2話

正規ルート



ダメだ…!!

…!!



こんなところで
わらわの純潔を…!!

ズルッ



それだけは…!!



それを許してしまったら

もうわらわの
女王としての威厳が
崩壊してしまう!

!!?



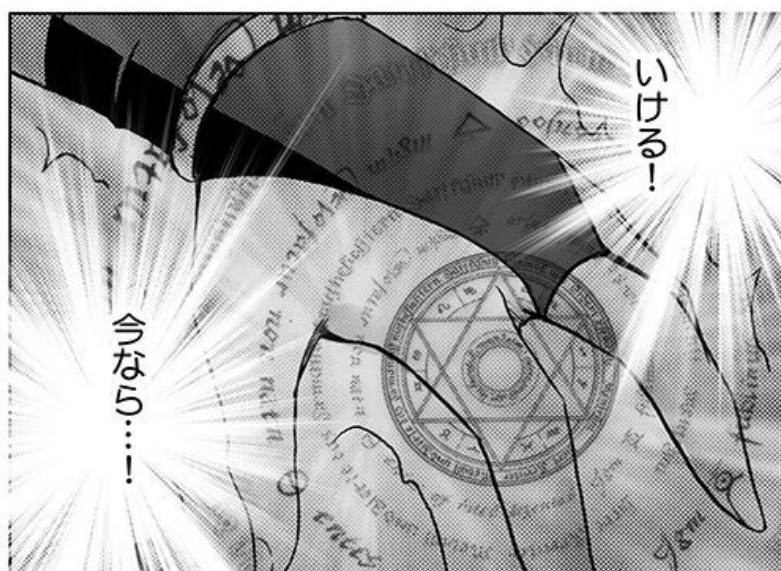
また…!

魔力が少しだけ
戻ってる!

グッ

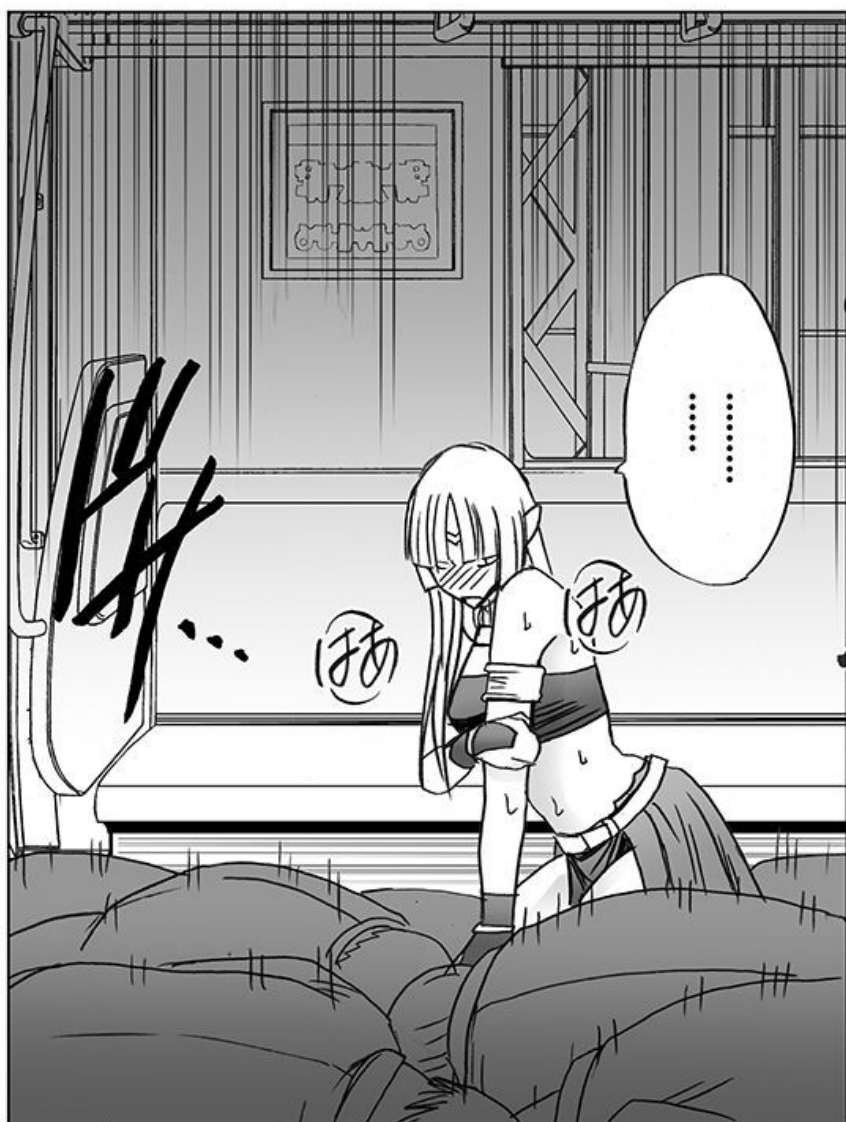


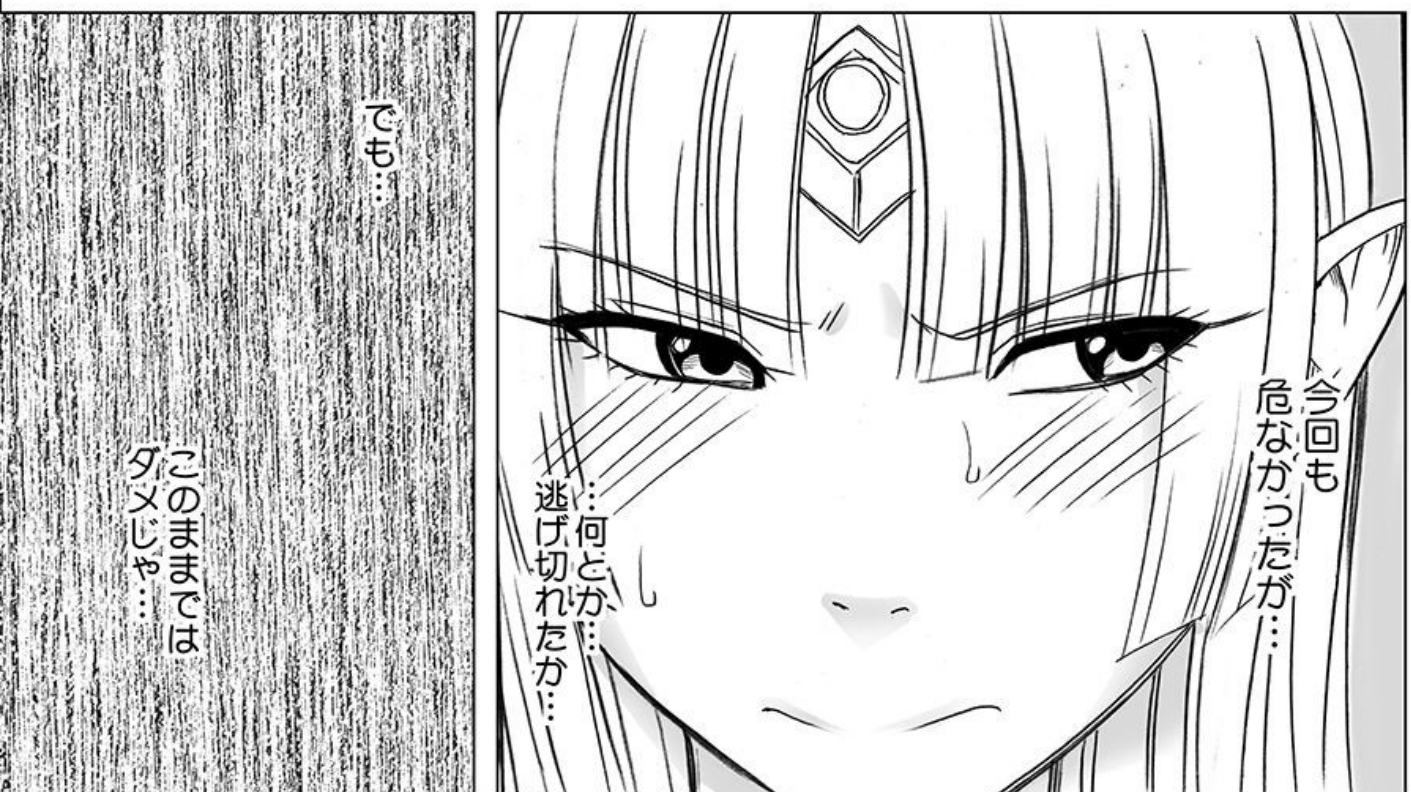
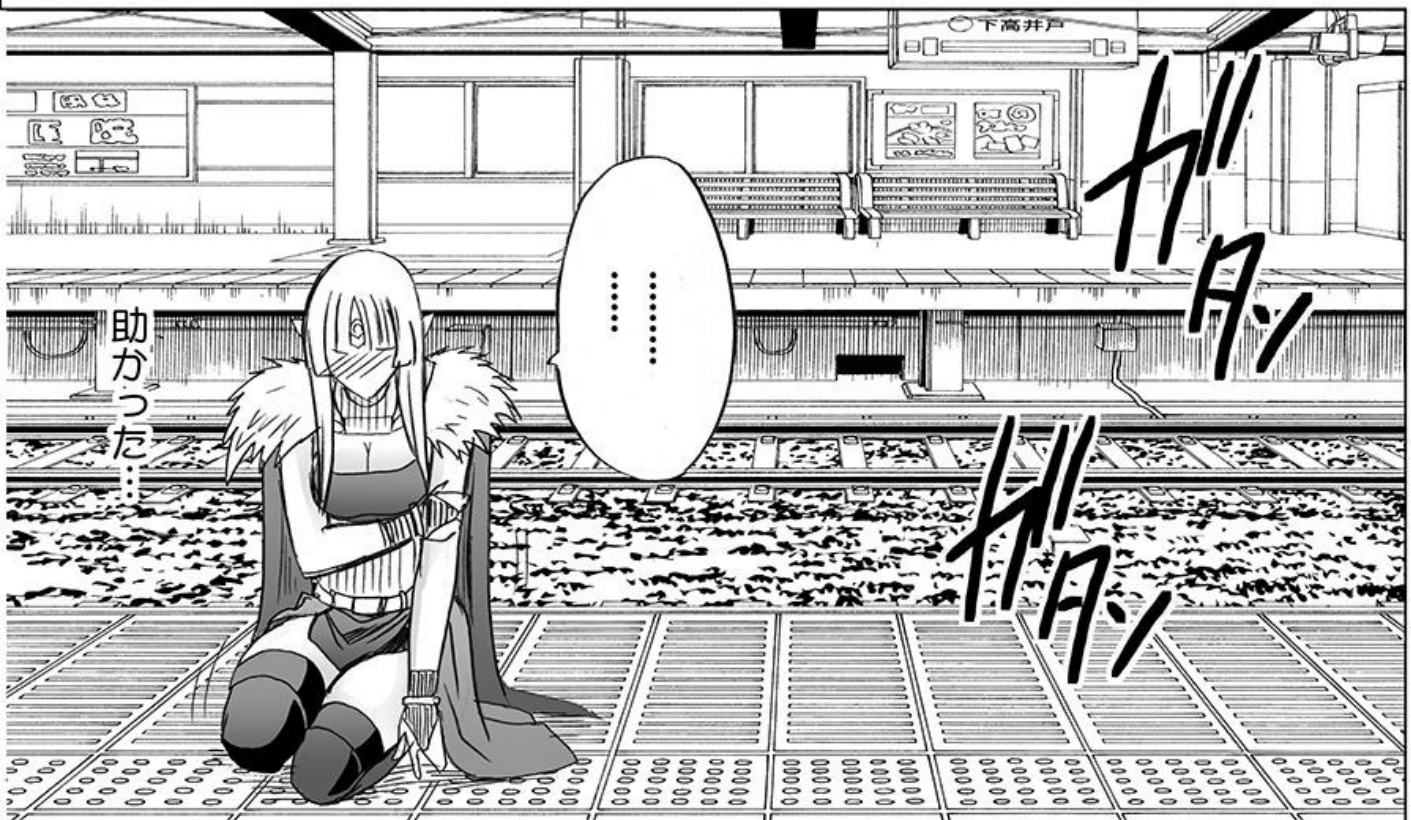
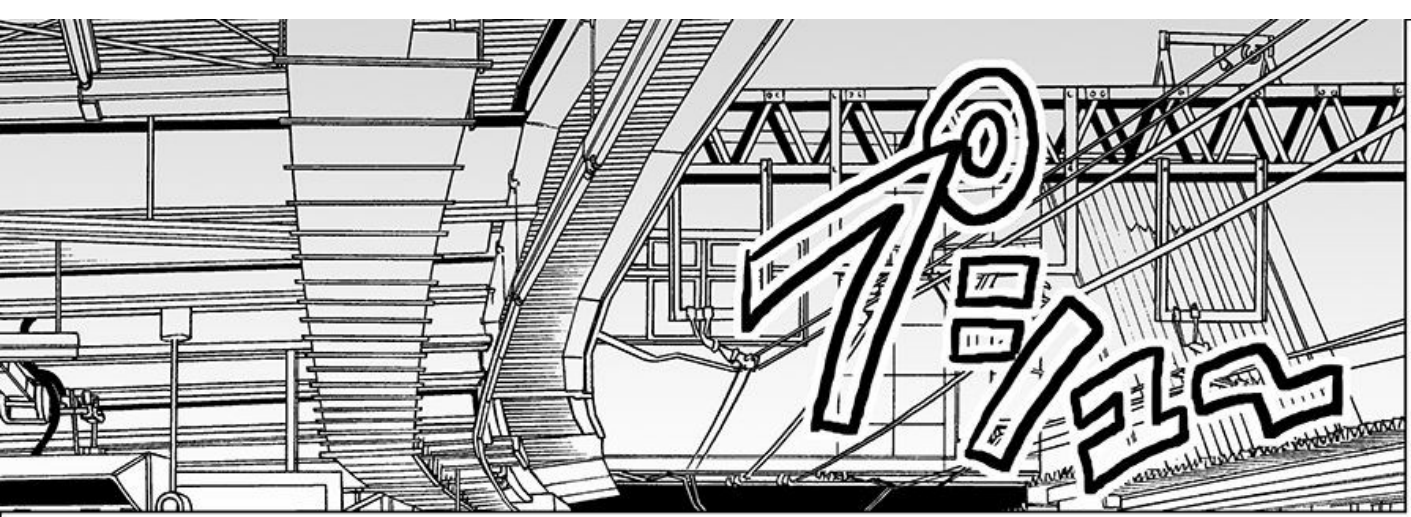
術が
使える!



いける!

今なら…!







しかも
1度目の奴らに
やられたときより

さらにカラダも
敏感になって…



このまま
男に遭遇するたび

襲われて
辱められて
身が持たぬ
では



このままではいつか
わらわは…

女王の威厳もすべて
奪われて…

男たちに逆らえない
カラダにされてしまう

